

＝プログラム＝

9:00～	受付開始		【高木講堂】
9:20～9:30	オリエンテーション	全体司会	
9:30～9:40	開会のあいさつ	学術集会長 中角吉伸（宮崎県立看護大学）	
9:40～11:40	パネルディスカッション 多職種連携で「医療と看護」「命と暮らし」を支える看護の未来	コーディネーター 小野美奈子（宮崎県立看護大学） パネリスト：吉村学 （宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座 教授） 内田百合子 （日南市中央地区地域包括支援センター 保健師） 富澤美穂 （訪問看護ステーション れいんぼう 訪問看護師） 楠田真央 （美郷町国民健康保険西郷病院 看護師） 田村寛 （TMリハサービス施設長 理学療法士）	【高木講堂】
11:40～12:10	総 会		【高木講堂】
12:10～13:10	昼 食		【学生会館】
13:10～14:00	ポスター発表		

第1群 保健師活動	座 長 川原瑞代（宮崎県立看護大学）	【家庭看護・人間関係実習室】
1	慢性腎臓病(CKD)重症化予防連携の取り組み 田中千恵（都城市役所）	
2	都城市介護予防事業「こけないからだづくり講座」の評価 前畑志保（都城市役所）	
3	重度心身障がい児を養育する母親に対する支援の取組(第2報) 岩切ことみ（宮崎県高鍋保健所）	
4	地域の高齢者と共に取り組む介護予防活動 －「介護予防教室」の現状と課題からの考察－ 今村恵（宮崎市赤江地区地域包括支援センター）	
5	企業での保健師の役割 ～個人のケアと職場のサポートの充実に向けて～ 根岸美里（九州電力株式会社）	
第2群 精神・認知症	座 長 川村道子（宮崎県立看護大学）	【臨床看護実習室3】
1	精神科急性期病棟に身体の不調で入院となる患者の捉え方のポイント 谷口孝英（井上病院）	
2	精神科病院入院中の患者に対する退院後の地域生活定着に向けての かかわりの視点 ～地域活動支援センターⅢ型利用者の語りの分析より～ 矢野秀蔵（井上病院）	
3	維持m-ECTによりQOLが向上したレビー小体型認知症患者の振り返り 野崎当（古賀総合病院）	

- 4 患者自ら療養生活を整えられるよう働きかけた看護師の関わり
～治療により日常生活の規制を受けている
認知症患者との自己の関わりを通して～
三木愛子（宮崎県立日南病院）
- 5 認識に混乱が生じている術前の患者の看護
～手術目的で入院している対象との自己の関わりを通して～
尾辻悠果（宮崎県立日南病院）

第3群 成人・老年 座 長 重久加代子（宮崎県立看護大学） 【臨床看護実習室3】

- 1 心臓大血管術後患者の離床の実態調査
安部浩太郎（宮崎大学医学部附属病院）
- 2 認知症高齢者の個別性をふまえた
人工股関節置換術（THA）後の股関節脱臼予防のための看護
内木場あゆみ（東京慈恵会医科大学附属第三病院）
- 3 腓骨神経麻痺予防に向けたチームでの患者への関わり
～患者自ら療養環境を整えようと変化した3事例を分析して～
谷口菜摘（宮崎県立日南病院）
- 4 新卒訪問看護師に対するOJT・Off-JTと訪問看護活動の状況
～就業後3カ月の新卒訪問看護師の自己評価を通して～
黒肱聖菜（訪問看護ステーションなでしこ3号館）

第4群 成人・老年 座 長 久野暢子（宮崎県立看護大学） 【臨床看護実習室3】

- 1 右上肢切断術後の創部の治癒遷延が見られたケースでの看護師の役割
白石歩未生（古賀総合病院）
- 2 集中治療における患者の認識を整える看護の方向性の検討
—認識が乱れかけた患者への関わり—の分析より—
森俊之（宮崎市郡医師会病院）
- 3 術後依存の状態が長期化した高齢患者への関わり
神崎祐貴（九州大学病院）
- 4 糖尿病患者に必要な技術と知識を提供していくために
～糖尿病療養指導カードシステムによる患者へのアンケートで見えてきたこと～
長谷川雄二（平和台病院）
- 5 留置物がある患者の自己抜去の要因分析から考察した看護の役割
田實真彦（宮崎市郡医師会病院）

第5群 教育・その他 座 長 津田智子（宮崎県立看護大学） 【臨床看護実習室3】

- 1 癒しの原点から学ぶ看護の実践研究
猪狩崇（福岡県立看護大学）
- 2 手術を控えていた急性心不全患者への援助を振り返る
大久保香織（三井記念病院）
- 3 ターミナル期にある患者のその人らしさを支える看護とは
～不全感のあった場面と安定感を持って
関わった場面における看護師の認識を比較して～
岩満芽久美（宮崎県立日南病院）
- 4 「人工呼吸器を使用しているALS患者（紙上事例）の旅行支援計画」を通しての学び
～訪問看護師としての支援に焦点をあてて～
前田志野（宮崎県立看護大学看護学部看護学科）

14:10～15:30	交流集会		
	交流集会 1	これまでのスキルアップ （自分を高めていけた原動力について） 話題提供者：小玉真裕（大阪市立総合医療センター） ファシリテーター：河野義貴（宮崎県立看護大学）	【小講義室 1】
	交流集会 2	母親になる過程を継続して支える看護 ～施設間連携をとおして～ 話題提供者：末藤沙季（助産師） 田中優子（助産師） ファシリテーター：橋口奈穂美（宮崎県立看護大学）	【小講義室 2】
	交流集会 3	進んでいますか？地域連携 ～ワールドカフェで話し合おう「地域連携」～ ファシリテーター：萩原嬉胡（宮崎県中央保健所） 中村千穂子（宮崎県立看護大学）	【小講義室 3】
	交流集会 4	中堅看護師で看護を語り合おう 話題提供者：井坂三代（宮崎県立日南病院） ファシリテーター：大脇裕子（宮崎県立看護大学）	【小講義室 4】
15:40～16:30	活動報告	本学での学びや学術集会の発表を経て、 発表者の実践・研究・教育にどのような発展があったか 司 会：三宅玉恵（宮崎県立看護大学） 話題提供者：中野ゆかり（もあな助産院）《実践》 松田知佳（千葉大学大学院看護学研究科）《研究》 葛島慎吾 （文京学院大学保健医療技術学部看護学科）《教育》	【高木講堂】
16:30～16:40	次期集会長挨拶 閉会		
16:40～	交流カフェ		【学生会館】